

今回のテーマは 「ワークライフバランス」



柄澤さん(1番左)と編集委員3名

今回は那須塩原市を拠点に県内から全国の子どもたちへ「生きる力」となる劇を届けている「劇団らくりん座」の柄澤さんに職場環境や家庭との両立についてお話を伺いました。

みいなバックナンバーはこちらからどうぞ ⇒⇒
ウェブ版もみてね！



Q: 劇団員の男女割合を教えてください

A: 男性3名、女性6名の9名です。演劇のテーマによってはゲストとして加わる方もいます。

Q: らくりん座で働こうと思ったきっかけを教えてください

A: 元々、市の会計年度任用職員(適応指導員)として働いていましたが出産を機に働けなくなりました。
私が小学生の時にらくりん座のドラマスクールに通っていて、今の子供たちにも「私と同じような体験ができるように」という思いかららくりん座で働くことにしました。



Q: 女性に配慮された職場環境になっていますか

A: 男女関係なく劇団員の事情を理解し、全員が配慮される職場環境になっています。
らくりん座の代表も子育てをしながら劇団の活動をしていたので理解があるのだと思います。

Q: 劇団内で男女共同参画は進んでいると思いますか

A: 男女関係なく、思いやりや優しさがあります。
劇団内で他の団員の家族を心配して声を掛けるなどコミュニケーションが盛んです。
私自身小学3年生と2歳の子供を育てながら業務を進めているので、テレワークで仕事に取り組ませていただくこともあります。多様な働き方があるのは非常に助かります。

～ 劇団らくりん座 紹介 ～

劇団らくりん座では「らくりん座友の会」の会員を募集しています。
会員から集めた会費は予算の少ない小規模学校の演劇など、未来を担う子どもたちに届けられています。
興味のある方はお問い合わせください。

住所 那須塩原市下大貫 1246
電話 0287-36-2488
メール kunugi@rakurinsa.com



らくりん座友の会
ホームページ



らくりん座のみなさん ♪